

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成17年8月4日(2005.8.4)

【公開番号】特開2003-111137(P2003-111137A)
 【公開日】平成15年4月11日(2003.4.11)
 【出願番号】特願2002-249359(P2002-249359)
 【国際特許分類第7版】

H 0 4 Q 7/36

H 0 4 B 7/26

H 0 4 Q 7/38

【F I】

H 0 4 B 7/26 1 0 5 D

H 0 4 B 7/26 1 0 9 M

H 0 4 B 7/26 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

(A) 1つ又は複数のシステム要件を満たすために、加入者に関連するチャネル条件と計算されたパワー割り当てに基づいて、加入者機器の組をダウンリンクチャネルにスケジューリングするステップ
 を有することを特徴とする無線通信システムのダウンリンクチャネルを介して複数の加入者機器と複数のアンテナとの間で情報を同時に搬送する方法。

【請求項2】

前記加入者の組は、通信システムへのアクセス権を要求している加入者、又は通信システムへのアクセス権が与えられた加入者のいずれかあるいはその両方であることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項3】

チャネル条件は、複数のアンテナにより送信されたパイロット信号の、加入者機器の組により行われた測定値から得られることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項4】

前記パワー割り当ては、加入者の組から受信したシグナリング情報から決定されたチャネル状態の組に基づいて計算されることを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項5】

前記加入者機器は、携帯電話器、パソコン、個人情報装置(PDA)を含むことを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項6】

複数のアンテナが、情報を1人あるいは複数の加入者に同時に送信するためにビーム形成動作を実行することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項7】

前記(A)ステップは、

(A 1) 情報を複数の加入者に同時に送信するために、N本(2以上の整数)のアンテナを用意するステップと、

(A 2) N本のアンテナで受信した、複数の加入者からのシグナリング情報からチャンネル状態を取り出すステップと、

(A 3) 複数の加入者に関連するチャンネル状態の組を決定するステップと、

(A 4) 前記決定されたチャンネル状態に基づいて、パワーの割り当てを計算するステップと、

(A 5) 前記計算されたパワー割り当てと、チャンネル状態の組をスケジューラに与えるステップと

を有することを特徴とする請求項1記載の方法。

【請求項8】

(B) 与えられたチャンネル状態と関連するパワー割り当て計算に基づいて、特定の時間ダウンリンクチャンネルに対するアクセス権を与える加入者の組を選択するステップをさらに有することを特徴とする請求項7記載の方法。